

CAFAJ 2026年6月開催事業

# THE ART OF TASTE | 味覚の祭典

— 国際味覚教育プログラム —

及び、

## GINZA国際チーズ芸術祭 \_ FROMAGER JAPAN

本特集では、2026年6月に開催される  
国際味覚教育プログラムの価値、目的、意義、  
そして社会的価値について、  
多角的にひもときます。

### ◆ 特集 INDEX ◆

- 01 なぜ、この事業を始めるのか
- 02 事業の目的
- 03 THE ART OF TASTEの役割
- 04 FROMAGER JAPANの役割
- 05 国際的意義
- 06 社会的意義
- 07 評価から、表現へ。  
文化として共有する3日間
- 08 国際味覚教育プログラムの  
社会的価値まとめ





# なぜ、この事業を始めるのか

## — 日本チーズの価値を、社会に届く学びへ —

日本各地では、いま多様で優れたチーズが生まれています。

そこには、土地の風土、原料の個性、つくり手の技術、  
熟成の時間、地域の文化が込められています。

しかし、その価値はまだ十分に社会へ届いているとはいえません。

『美味しい』『珍しい』『賞を取った』だけでは、  
本当の価値は伝わりきりません。

だからCAFAJは、日本チーズの価値を専門家だけにとどめず、  
一般の方にも体験として伝える場をひらきます。



価値を支える要素

土地

原料

技術

熟成

文化



TASTE.  
EDUCATION.  
QUALITY.  
CULTURE.  
SHARED  
WITH SOCIETY.

味覚を学び、  
文化をつくり、  
社会へつなぐ。



# 事業の目的

— 評価するためではなく、価値を社会へ伝えるために —

1

## 日本チーズの品質を見える化する

ICESに基づき、品質や状態を丁寧に見つめ、  
信頼ある視点を社会へ届けます。

2

## つくり手の技術と背景を社会へ伝える

土地・原料・技術・時間に支えられた価値を、  
わかりやすく伝えます。

3

## 一般の方が味覚を学ぶ入口をつくる

見る・感じる・味わう・言葉にする体験を通じて、  
味覚教育をひらきます。

4

## 国際的な評価思想と接続する

日本チーズ文化を、世界と対話できる形で  
社会へ示します。

5

## チーズ文化を未来へ継承する

評価・教育・共有を通じて、  
文化として次世代へつなぎます。





# THE ART OF TASTEの役割

— 味覚教育を、一般の方へひらく公開型プログラム —

THE ART OF TASTE | 味覚の祭典 — 国際味覚教育プログラム — は、  
一般の方に向けて味覚教育をひらく公開型プログラムです。

大切にしているのは、難しい知識を一方向的に伝えるのではなく、  
実際に見て、香りを感じ、味わい、比べ、言葉にする体験です。

チーズを入口にすることで、味覚教育は身近な学びになります。



見る



感じる



味わう



比べる



言葉にする



TASTE.  
EDUCATION.  
QUALITY.  
CULTURE.  
SHARED  
WITH SOCIETY.

味覚を育て、  
文化をつくり、  
社会へつなぐ。

CAFAJ

味覚を通じて、自分で感じ、自分で選び、  
人に伝える力を育てる教育プログラム。

# FROMAGER JAPANの役割

— 専門領域として、評価・表現・顕彰をつなぐ —

1

6月5日(金)

NCE

Japan National  
Cheese Evaluation

全国チーズ鑑評会

品質を見つめ、  
チーズの強みや課題を  
明らかにする。



2

6月6日(土)

ACA

ARTISAN CHEESE AWARDS  
アルティザンチーズアワード

日本チーズ製造文化顕彰  
CHAMPION受賞

技術・個性・物語に光を当て、  
価値を社会へ伝える。



3

6月7日(日)

ICL

International Caseus Laureate

カゼウス国際顕彰

文化・教育・国際交流に  
貢献した人物を顕彰する。



評価によって  
品質を知る。



表現によって  
価値を体験する。



顕彰によって  
文化として共有する。



# 国際的意義

## — 日本チーズ文化を、世界と対話できる水準へ

本事業の国際的意義は、海外から人を招くことだけにあるわけではありません。

日本チーズの価値を、国際的な評価思想や教育の文脈と接続し、

世界と対話できる形で社会へ示すことにあります。

CAFAJは、ICES・SEAS・TDCの考え方を土台に、

品質・感覚・文化・教育をつなぐ構造を示します。

それにより、日本チーズ文化は、国内の評価にとどまらず、

国際的な対話へと接続されていきます。

**ICES** | International Cheese  
Evaluation Standard

国際鑑評基準 絶対評価方式

**SEAS** | Sensory Evaluation  
Applied Standard

官能適用評価基準

**TDC** | Three-Dimensional  
Composition Theory

三次元構成理論





# 社会的意義

— 味覚教育は、人と地域と文化をつなぐ学びである —

味覚教育は、単に美味しいものを知るための学びではありません。

感じる力、選ぶ力、伝える力を育て、人と人の対話を生み出します。

地域のチーズを知ることは、地域の風土や作り手の営みを知ることであります。

さらに、世界の食文化に触れることは、多様な価値観を理解する入口になります。

CAFAJ 2026年6月開催事業は、チーズを入口に、人と地域、地域と社会、

日本と世界をつなぐ公開型の文化教育事業です。



## 教育

感じる力・選ぶ力を育てる



## 文化

土地・歴史・技術を知る



## 社会

共感と対話を生む



## 国際

多様性理解へひろく



TASTE.  
EDUCATION.  
QUALITY.  
CULTURE.  
SHARED  
WITH SOCIETY.

味覚を学び、  
文化をつくり、  
社会へつなぐ。



# 評価から、表現へ。文化として共有する3日間

— CAFAJが考える味覚教育の流れ —

01

6月5日(金)

## NCE

Japan National Cheese Evaluation  
全国チーズ鑑評会

品質を見つめ、  
味覚の基準を知る。

02

6月6日(土)

## ACA

ARTISAN CHEESE AWARDS  
アルティザンチーズアワード  
日本チーズ製造文化顕彰  
CHAMPION受賞

技術・個性・物語を  
体験する。

03

6月7日(日)

## ICL

International Caseus Laureate  
カゼウス国際顕彰

文化として社会と  
世界へ共有する。

評価によって、品質を知る。

表現によって、価値を体験する。

顕彰によって、文化として共有する。

その流れ全体が、CAFAJが目指す味覚教育です。

CAFAJ 2026年6月開催事業は、

日本チーズの価値を社会へ届け、

味覚教育を文化として育てていくための大切な一歩です。

TASTE.  
EDUCATION.  
QUALITY.  
CULTURE.  
SHARED  
WITH SOCIETY.

CAFAJ

Cheese Art Fromager  
Association of Japan

CAFAJ

Cheese Art Fromager of  
Association of Japan



# 国際味覚教育プログラムの 社会的価値 まとめ

## — 感覚をひらき、人と社会をつなぐ教育へ —

本プログラムは、味覚を単なる嗜好ではなく、理解・設計・評価・共有へとひらく学びです。個人の感覚を育てるだけでなく、他者理解、文化理解、そして社会における価値創出へとつながる教育プログラムとして位置づけられます。

### 社会的価値の要点



**1. 感覚をひらく**  
 自分で感じ、  
 気づく力を育てる



**2. 感覚を整える**  
 理解を深め、  
 判断の基準をつくる



**3. 感覚を活かす**  
 設計・評価・共有へ  
 活用する



**4. 社会へつなぐ**  
 生活の質の向上、  
 他者理解の深化、  
 価値創出へ

### 国際味覚教育プログラムの全体像



**教育目的** 味覚を通じて、感覚を理解し、  
 価値ある行動につなげる



**理論体系**  
 SEAS | Sensory Evaluation Applied Standard  
 官能適用評価基準  
 TDC | Three-Dimensional Composition Theory  
 三次元構成理論  
 ICES | International Cheese Evaluation Standard  
 国際鑑評基準\_絶対評価方式



**社会的意義** 他者理解の促進、文化理解の促進、  
 持続可能な社会への貢献



**国際的意義** 国境を超えて感覚の知を共有し、  
 国際社会の理解と協働を促進



**CAFAJの役割** 文化研究教育活動の一環として、  
 味覚教育を推進・発信する

## 7日(日) チーズパーティー

### — ご参加特典 —

ご参加の方々にもれなく、  
 金子敦善デザインのオリジナル  
 スカーフをプレゼント。

CAFAJの感性と遊び心を形にした、  
 特別な記念スカーフです。

